

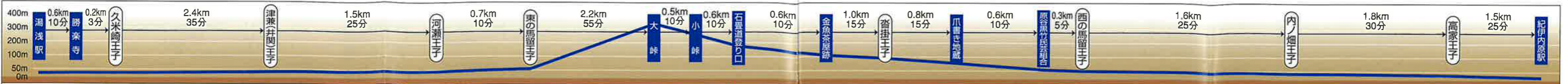
紀伊路最大の難所鹿ヶ瀬峠は、歌人・藤原定家が「次にまたシシノセの山をよじ昇る、崔嵬の険阻」と嘆かせたところ。峠手前の井関には、旅籠が軒を並べたとされる旅籠通り、峠過ぎには熊野古道で現存する最長の503mにも及び石畳道や茶屋跡、墓石群が古道の雰囲気をも今に残しています。石畳を下りれば黒竹の里として知られる原谷の里。古道沿いにも光沢ある黒竹林が並んでいます。

た湯浅から、紀伊路の中でも難所といわれる日高町内原ヶ瀬峠を下ると、古道最長の石畳道が残っています。

熊野古道の宿場として賑わった湯浅から、紀伊路の中でも難所といわれる日高町内原ヶ瀬峠を下ると、古道最長の石畳道が残っています。

歩行距離 16.9km  
標準歩行時間 4時間55分  
標準所要時間 6時間50分

ゆあさ [湯浅駅(湯浅町)～紀伊内原駅(日高町)]



スタート地点までのアクセス

「和歌山駅」からJR紀勢本線を利用して、「湯浅駅」へ。また、新大阪・天王寺方面からは「湯浅」停車の特急列車が便利です。



お帰りは

「紀伊内原駅」でゴールし、JR紀勢本線で「和歌山駅」まで戻ります。



ひとくちメモ

鹿ヶ瀬峠を下ったところ、日高町原谷地区は日本有数の黒竹の産地として知られています。ふるさと産品販売所「黒竹の里びかいち」等で、黒竹製品の展示や、販売等を行っています。営業日・時間等は事前に確認を。お問い合わせ:ふるさと産品販売所「黒竹の里びかいち」 TEL.0738-63-3528

標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む)

湯浅駅	勝楽寺	久米崎王子	津兼(井関)王子	河瀬王子	東の馬留王子	大峠	小峠	金魚茶屋跡	沓掛王子	西の馬留王子	内ノ畑王子	高家王子	紀伊内原駅					
9:00	9:10	9:15	9:18	9:25	10:00	10:05	10:30	10:40	(少し長めに休憩)	10:50	10:55	11:50	12:30	12:40	13:00	13:20	13:35	13:40
														(途中で小休憩)(ここで昼食休憩:お弁当)				
14:10	14:15	14:40	14:45	15:15	15:25	15:50												
														(ゴールを目前にして小休憩)				

沿道の花ごよみ

沿道各所  
みかんの花...見頃 5月中旬  
原谷地区一帯  
黒竹...見頃 通年  
原谷地区一帯  
ささゆり...見頃 6月下旬～7月上旬  
花の見頃は年により異なる場合があります。